

開催概要



岡山大学創立60周年記念事業

企画展 池田家文庫絵図展「岡山藩の教育」

- 1 展覧会名称 企画展 池田家文庫絵図展「岡山藩の教育」 - 岡山大学創立60周年記念事業 -
- 2 会 期 2009年9月29日(火)～10月18日(日)
(休館日を除く18日間)
[休館日] 10月5日(月)、10月13日(火)
[開館時間] 午前10時～午後6時 入館は午後5時30分まで
- 3 開催場所 〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1
岡山市デジタルミュージアム4階企画展示室
- 4 入 場 料 無料
- 5 主 催 岡山市デジタルミュージアム、岡山大学附属図書館
- 6 後 援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会
- 7 内 容 岡山藩は全国でも早い江戸時代前期に、当時の藩主池田光政により、藩士の子弟のための学校や庶民の子弟教育の手習所・閑谷学校を設立しています。今回の展覧会では池田家文庫の資料の中から、藩学校、閑谷学校に関する資料や絵図類、また後の岡山大学医学部の前身である岡山医学館に関する資料などを紹介します。

*備考 岡山市と岡山大学は平成17年度に文化事業協力協定を交わし、互いに連携して、池田家文庫絵図を核とする貴重資料のデジタル化や学校教育・社会教育の場での活用を図っています。そうした取り組みの一環として平成17年度からを開催しましたが、池田家文庫中の歴史資料の実物を多くの人に見ていただくために協働して「池田家文庫絵図展」を開催しており、今年度で5回目となります。

- 8 展示資料 約90点
- 9 関連行事
記念講演会 「儒学教育と武士の人間形成」
日 時 2009年10月3日(土) 14時～16時
場 所 岡山市デジタルミュージアム4階講義室
講 師 京都大学大学院教育学研究科 教授 辻本 雅史 先生
備 考 先着80名まで、予約不要
内 容 江戸時代には、全国に約250校を越える藩校がありましたが、全ての学校で儒学は教えられていました。岡山の藩学校や郷学の閑谷学校もそうでした。近世後期の武士教育は儒学でなされたのです。
儒学は経書という中国古代の古典を読む学問でしたが、歴史的変革期の幕末の時代に、古典漢文を学ぶことにどのような意味があったのか、儒学学習の実態と

その課程を紹介しながら、儒学による武士の人間形成の意味についてお話していただきます。

オープニングトーク

日 時	2009年9月29日(火)	午前10時～10時40分
場 所	岡山市デジタルミュージアム 4階企画展示室	
講 師	岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授 倉地 克直 先生	
内 容	企画展 池田家文庫絵図展「岡山藩の教育」について、この展覧会を監修された倉地克直先生に展覧会会場でお話しいたします。	
備 考	予約不要	

10 同時開催 : 中国四国地区国立大学図書館貴重資料等共同展示
(参加大学: 島根大学・広島大学・香川大学・鳴門教育大学)

<問い合わせ先>

岡山市デジタルミュージアム

TEL (086) - 898 - 3000

岡山大学附属図書館 (担当: 参考調査係)

TEL (086) - 251 - 7315

主な展示資料紹介

閑谷新田図 (複製、岡山大学附属図書館所蔵)

池田光政の教育政策の一つとして、開設された閑谷学校の経費にあてるため、和気郡木谷村が閑谷新田村と改名され閑谷学校学田とされました。この絵図はその図面にあたり、閑谷学校も描かれています。大きすぎるためにこれまで展示されたことはありませんが、今回実物大の複製を作成し、初めて公開します。

旧岡山藩藩学跡出土の名札・付札 (岡山市教育委員会所蔵)

岡山藩藩学は、現在の岡山市立中央中学校(岡山市北区番山町)あたりにありました。当時の城下町では岡山城三之外曲輪の北西部、外堀に隣接した場所です。2003年から2007年にかけて岡山市教育委員会が行った発掘調査により、岡山藩学関連の建物や井戸などが見つかっています。この中で、当時の藩学で使用されたと思われる名札や荷物につける付け札が出てきました。「古田源兵衛 十七」や、「源太郎」などは、出欠の確認や修学の意味表示に使用された名札と思われます。藩学で使用されたこうした名札などは、全国的にも類例がなく、このたび初めて公開します。



旧岡山藩藩学跡出土の名札・付札